

# いけんひろば

～サステナブルな食の取組を広げる  
ためにはどうしたらいい！？～

ほうこくしりょう  
報告資料

2024年7月1日（月）～7月15日（日）アンケート開催

わかもの  
2024年度「こども若者★いけんぷらす」事業



1. いけんひろばの概要 がいよう p.3

2. アンケートの質問内容 しつもん ないよう p.4

3. いけんひろばでいただいた意見 ごういけん p.5

- ① 食品の購入について こうにゆう
- ② 「食」と「農」に関する課題について かん かだい
- ③ 認証マークについて にんしょう
- ④ 課題を解決するための行動・取組について かいけつ

(参考資料) 本調査で取り扱った食品に関する第三者機関認証マーク一覧 さんこう しりょう ちょうさ あつか きかん いちらん p.26



# 1. いけんひろばの概要

がいよう



こどもまんなか  
こども家庭庁



<p>ないよう テーマ内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サステナブルな食の取組を広げるためにはどうしたらいい！？</li> </ul>
<p>せつめい テーマ説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食と農を巡る諸課題を解決するためには、生産者や食品事業者が行う持続可能性に配慮した取組について、私たち消費者も理解を深め、行動することが重要です。</li> <li>その手助けとなるよう、農林水産省は、消費者の皆さんにわかりやすい情報提供を行っていきたくと考えています。</li> <li>効果的な取組のため、みなさんが普段食品を買うときの経験や意識、食と農をめぐる課題を解決するためにできること、その取組を広げるためのアイデア等について、ご意見をお聞かせください！</li> </ul>
<p>ほうほう 意見の活用方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みなさんからの意見を参考に、コンテンツ作成や情報発信を行います。</li> </ul>
<p>アンケート方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>WEBアンケート</li> </ul>
<p>アンケート期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年7月1日（月）～7月15日（月）</li> </ul>
<p>ちょうさたいしょう 調査対象者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「こども若者★いけんぷらす」の「ぷらすメンバー」全員</li> </ul>
<p>回答数</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>150件 (小学生から高校生世代※1：86件 大学生世代以上※2：64件)</li> </ul> <p>※1：令和7年4月1日までに7歳から18歳になる方。以降「小中高生」と表記</p> <p>※2：令和7年4月1日までに19歳から30歳になる方。以降「大学生以上」と表記</p>



## 2. アンケートの質問内容

<p>①食品の購入について</p>	<p>Q1 普段どこで食品を購入しますか。</p>
	<p>Q2 食品を購入する際に、重視する点は何ですか。（大学生以上のみ）</p>
<p>②「食」と「農」に関する課題について</p>	<p>Q3 「食」と「農」についての課題の中で、関心があるものを教えてください。</p>
	<p>Q4 Q3のような「食」と「農」を巡る諸課題について、どこで見たり聞いたりしたことがありますか。</p>
	<p>Q5 「食」と「農」を巡る諸課題について、多くの人にもっと関心を持ってもらうためには、どうしたら良いと思いますか。</p>
<p>③認証マークについて</p>	<p>Q6 食品には認証マークがついたものがあります。次の認証マークについてどの程度知っていますか。</p>
	<p>Q7 次の認証マークがついている食品を身近な場所で見かけたり、選んで購入したりしたことはありますか。</p>
	<p>Q8 認証マークがついている食品を購入した理由は何ですか。（Q7で1つでも「購入したことがある」と回答した人のみ）</p>
	<p>Q9 認証マークがついている食品を購入しなかった理由は何ですか。（Q7で1つでも「見たことはあるが、購入したことはない」と回答した人のみ）</p>
<p>Q10 どのような情報や取組があれば、認証マークがついた食品を購入する、又はもっと購入したいと思いますか。</p>	
<p>④課題を解決するための行動・取組について</p>	<p>Q11 認証マークがついた食品を選ぶことは、「食」と「農」に関する課題の解決につながる行動のひとつだと考えられますが、あなたは、課題を解決するためにはどのような行動や取組が重要だと思いますか。 また、そのような行動や取組が広がるためにはどうしたらいいと思いますか。</p>

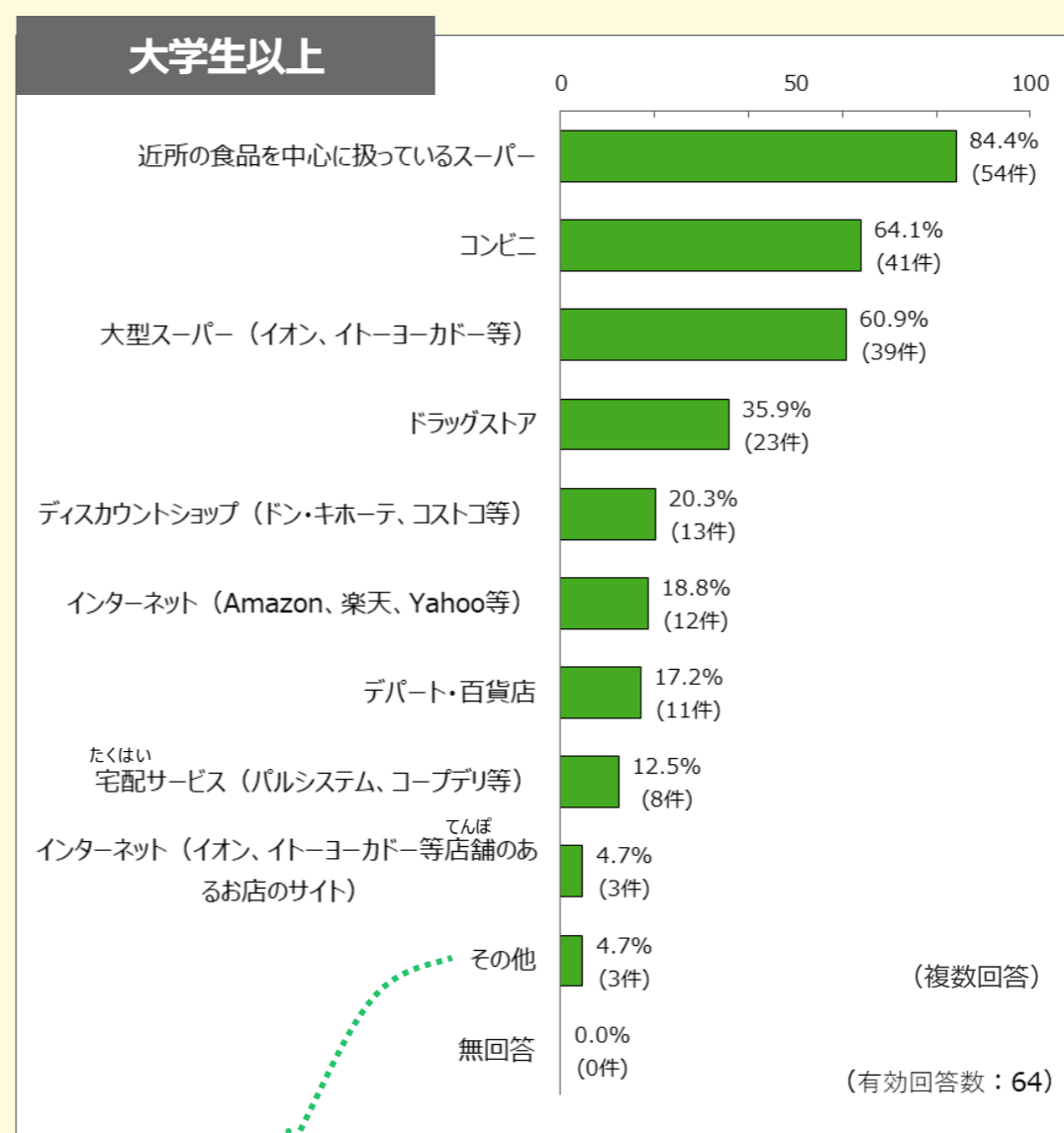
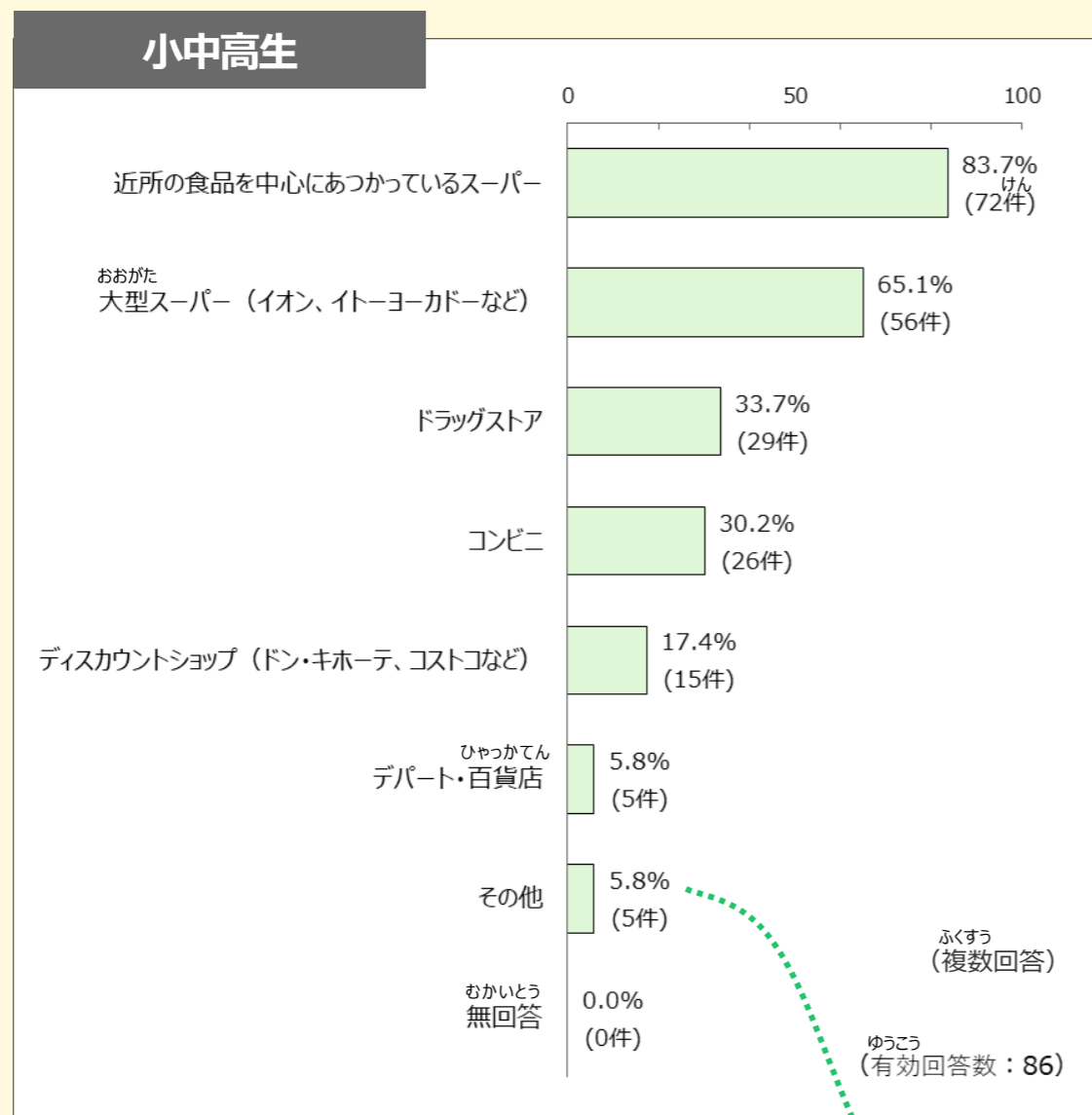


### 3. いけんひろばでいただいた意見

#### 3-①. 食品の購入について

#### Q1. 普段どこで食品を購入しますか。

- 小中高生、大学生以上ともに「近所の食品を中心に扱っているスーパー」と答えた人が最も多くなりました。



#### その他の内容(一部掲載)

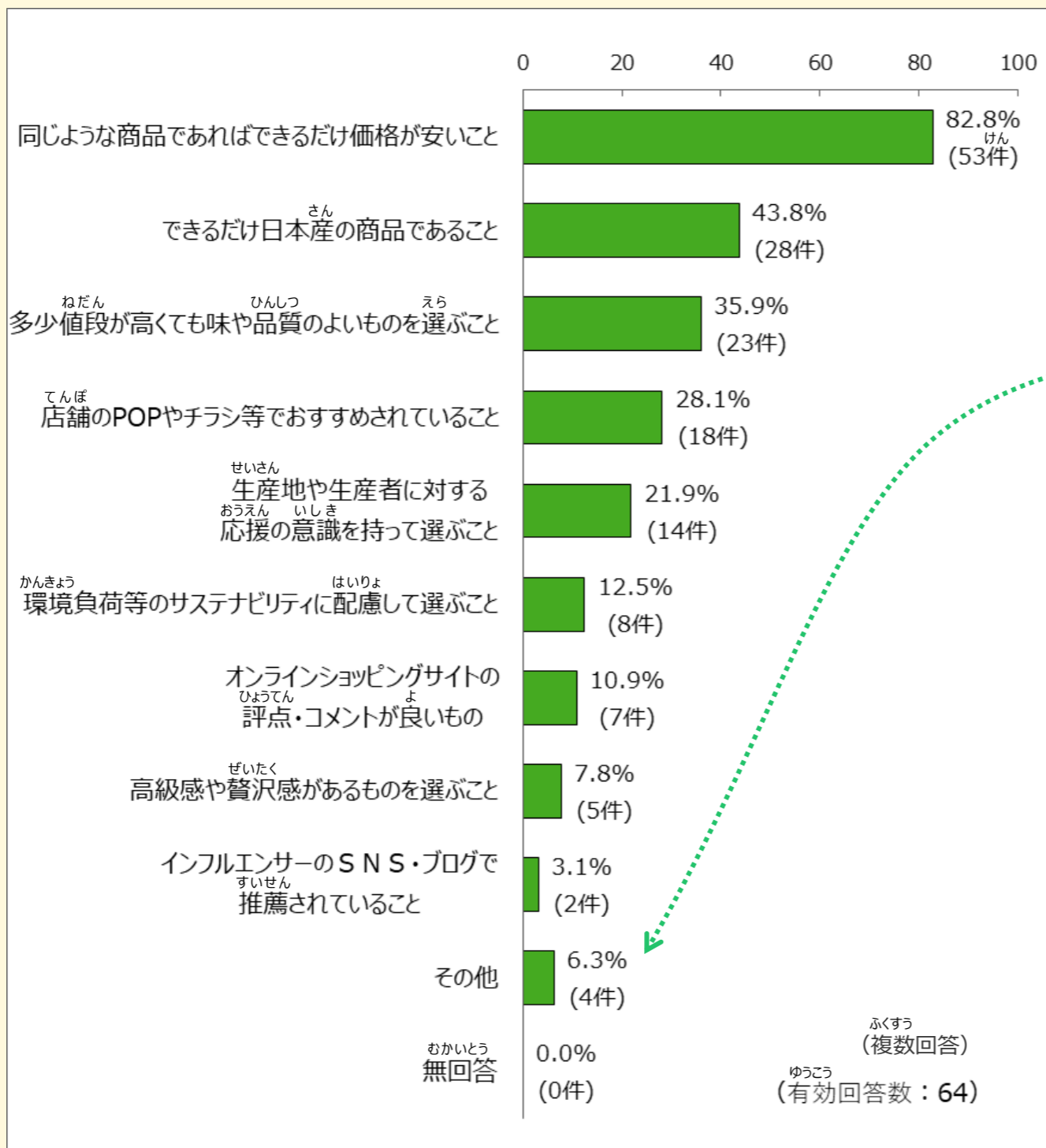
- 直売所、道の駅
- 近所の八百屋さんとお肉屋さん、お魚屋さん
- ネット宅配



# 3-①. 食品の購入について

## Q2. 食品を購入する際に、重視する点は何ですか。(大学生以上のみ)

- 「同じような商品であればできるだけ価格が安いこと」と答えた人が最も多くなりました。



**その他の内容**

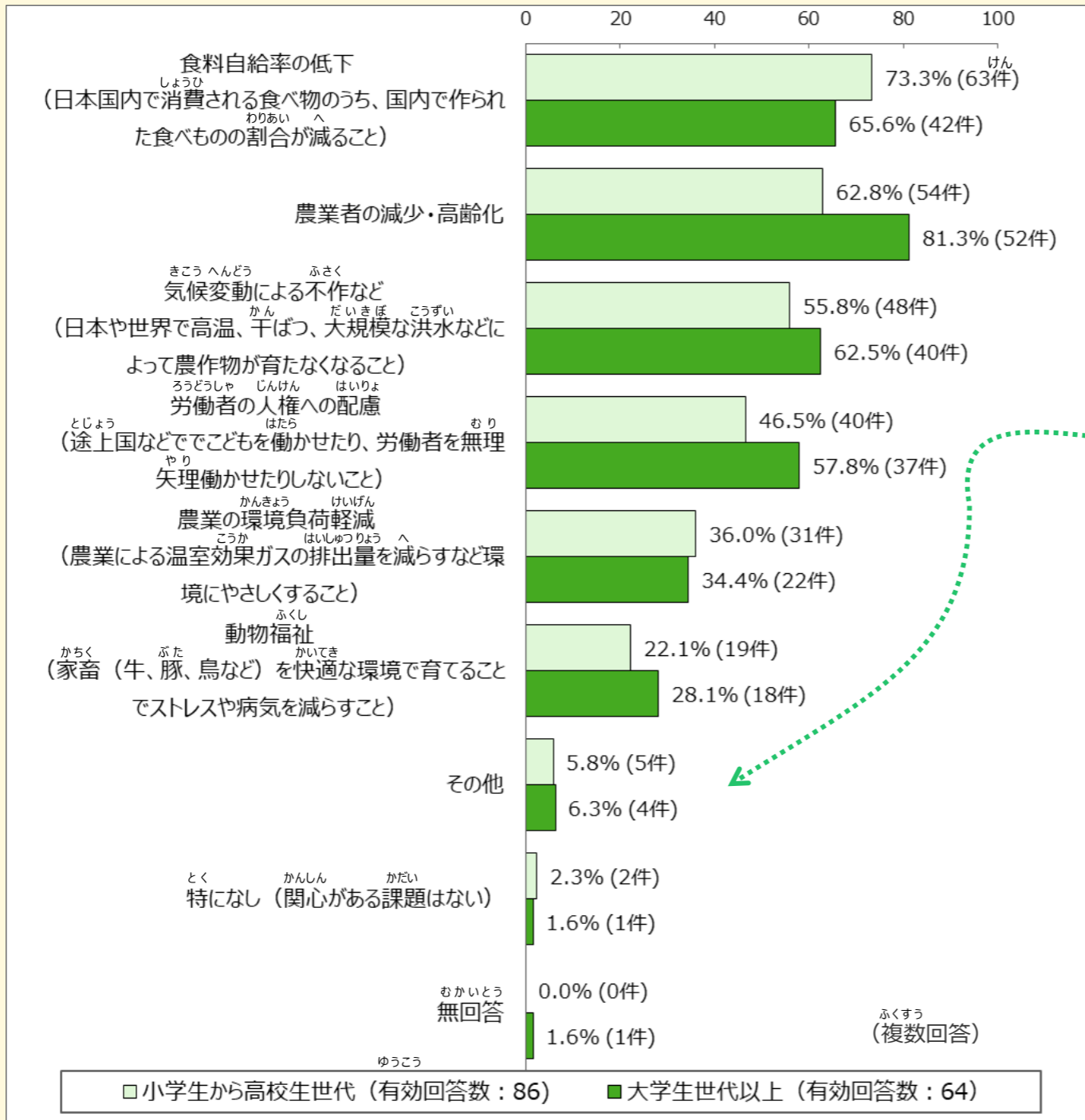
- 家族5人で食べやすい量のもの
- 簡単に調理できること、糖質量
- 栄養面
- 生産行程に障害者が携わるなど多様な労働者の支援につながる



### 3-②. 「食」と「農」に関する課題について（関心がある課題）

Q3. 「食」と「農」についての課題の中で、関心があるものを教えてください。

- 小中高生は「食料自給率の低下」、大学生以上は「農業者の減少・高齢化」と答えた人が最も多くなりました。



その他の内容（一部掲載）

<小中高生>

- フェアトレードや有機栽培など
- レストランや小売店での食品ロス
- 子どもがごはんの材料を直接見たり触れたりする機会が少ないこと

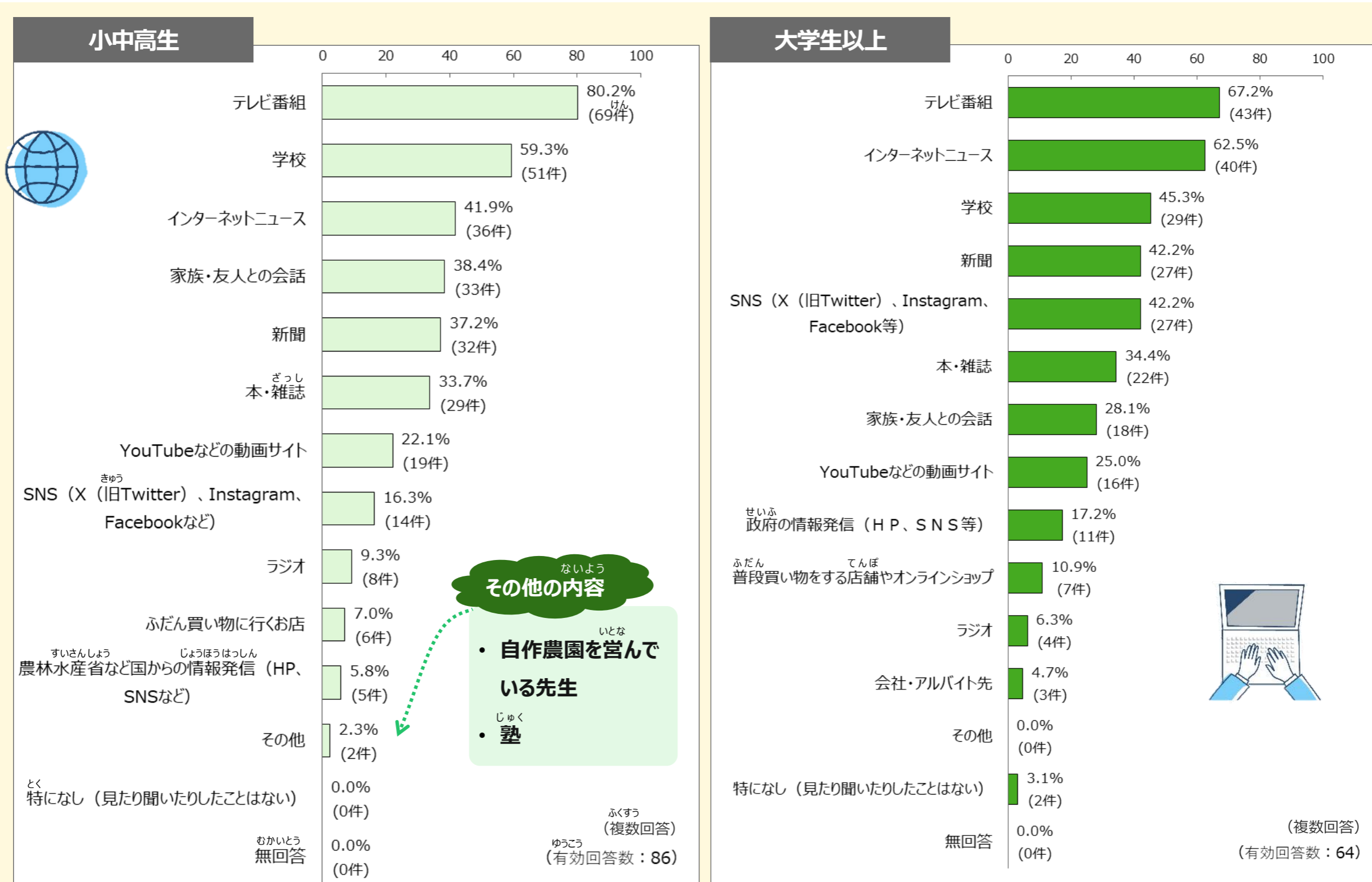
<大学生以上>

- 農業者の労働時間
- 持続不可能でアンバランスな食料システムと、それがもたらす先進国の飽食・食品ロス問題

# 3-②. 「食」と「農」に関する課題について（どこで知ったか）

## Q4. Q3のような「食」と「農」を巡る諸課題について、どこで見たり聞いたりしたことがありますか。

- 小中高生、大学生以上ともに「テレビ番組」と答えた人が最も多くなりました。





# 3-②. 「食」と「農」に関する課題について

## Q5. 「食」と「農」を巡る諸課題について、多くの人にもっと関心を持ってもらうためには、どうしたら良いと思いますか。

### 学校で取り上げる

- 学校では授業で先生が少し触れるだけなので、みんなで議論し考える時間が授業内にあるといいと思う。(小中高生)
- 地域の農家などの課題を抱えている人との関わりを持つために全国の学校に授業や課外活動などを課す。(小中高生)
- 学校教育（特に高校・大学）で出張授業を行い、農業や食の問題を自分事化できるようにする。単なる講義・リアクションペーパーでなく、ワークショップ形式で「もし自分が農家だったら..」「もし食料輸入がストップしたら..」という形で議論してみる。(大学生以上)



### 農業に触れる

- 「食」や「農」に直接関わる体験をしてもらう。例えば、地域の食べ物だけでご飯を作ったり、1年間自分の畑を持って作物を育てて収穫、調理して食べる取り組みをしたりする。(小中高生)
- 身近に感じられるといいと思う。特に、地元の現状などをもっと知り、関われる機会があるといい。「少し手伝ってみたいな」と思う人は考えてるよりもいると思う。(小中高生)
- こどもから社会人まで継続的な食育に力を入れる必要があると思います。机上やニュースで知るだけでなく、実際に農業等に従事されている方のお手伝いや話を聞くなどの経験がより重視されるべきです。幼児期からの大人との買い物体験、小学校以降の農業体験、家族や地域の人のために自炊をする経験など、私は親や地域に恵まれて都会育ちでも経験が多かったので食や農業に関心をもっているのだと思います。(大学生以上)

### 問題意識を持ってもらう

- もっと自分事として考えてもらう。今日明日のご飯がなくなるかもしれないという危機感を持たせる。(小中高生)
- 「安いから」という理由だけで購入することをさげ、「無農薬」や、「フェアトレード」など、少し商品が高かったとしても質の良い製品を買うことの大切さを広めることが大切だと思います。(小中高生)
- 食品価格の高騰が消費者側は関心が高い。その食品が高騰した理由をその場(スーパー等)で確認できるシステムがあれば問題意識を高めることが出来るのではないか。(小中高生)
- 食糧危機を体験してもらうイベントを開催する。(大学生以上)
- 人気な人物が食や農を巡る諸課題について発信する。お店の店内放送で呼びかける。CMで呼びかける。(大学生以上)



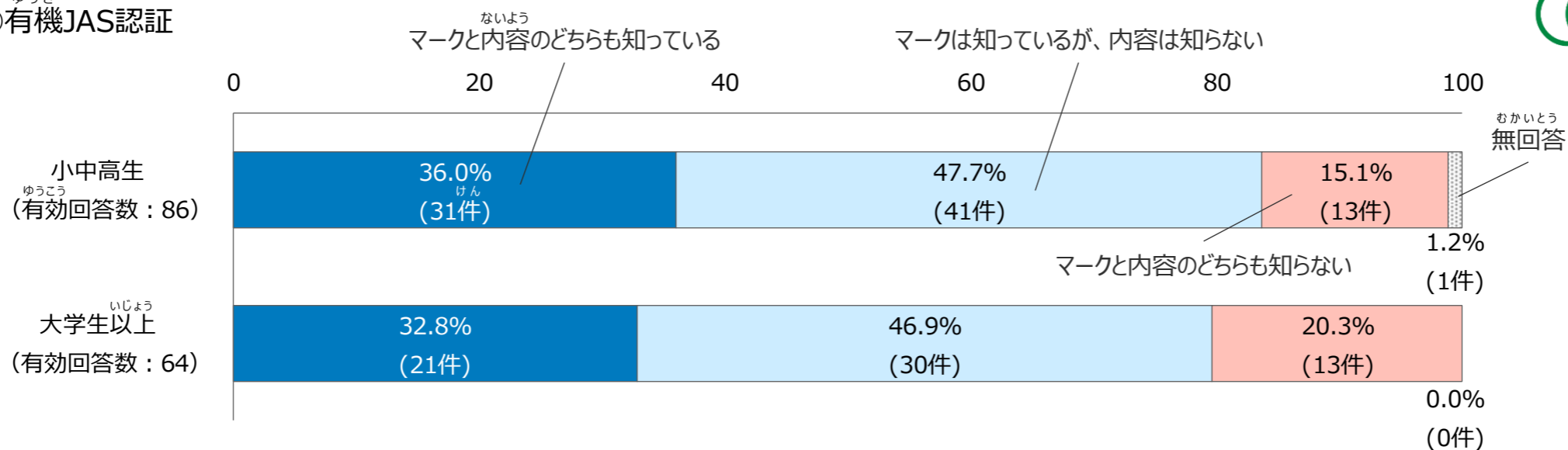
### もっと支援する

- もっと稼げる・休める仕事になったら農業への関心も高まると思います。食料が高くなることはそれほど問題は無いと思います、その食料を買えるように、収入の低い人の財布の側を支援するべき。(大学生以上)
- 環境問題に対策した商品などを買くとポイントやクーポンをつける。(大学生以上)
- 取り組みをお金がある人以外もできるようにすること。「良い」とされる食品は高価で、困窮していない人でも日常的に買えるものではなく、無力感を覚えている。(大学生以上)

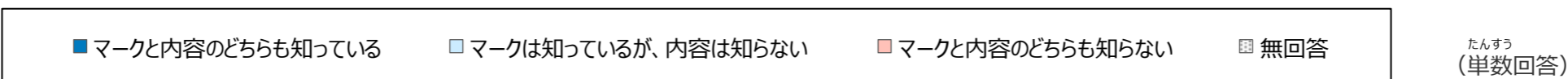
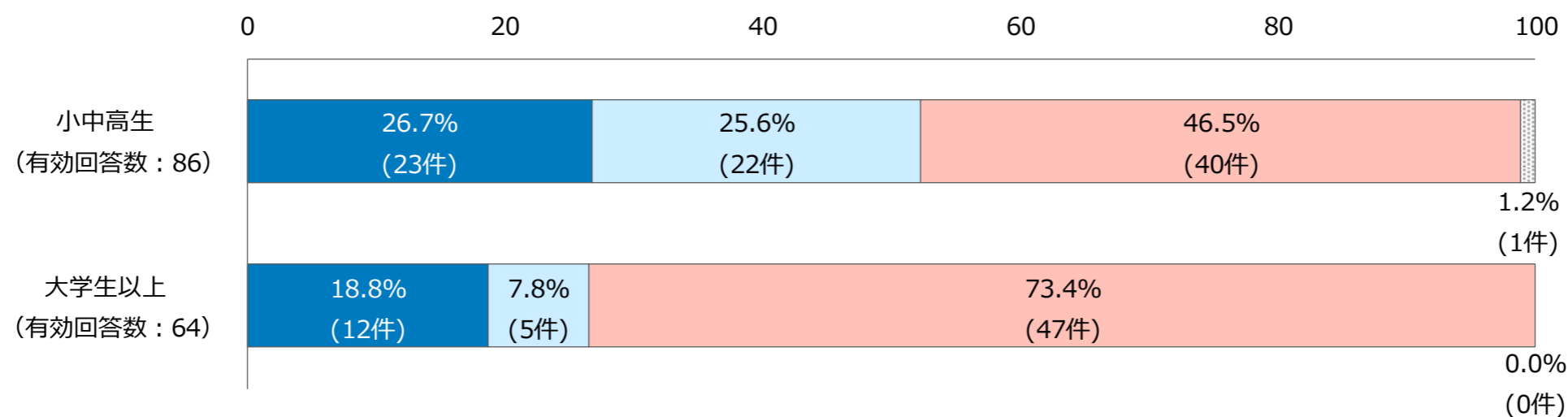
# 3-③. 認証マークについて (認知度)

Q6. 食品には認証マークがついたものがあります。次の認証マークについてどの程度知っていますか。

## ①有機JAS認証



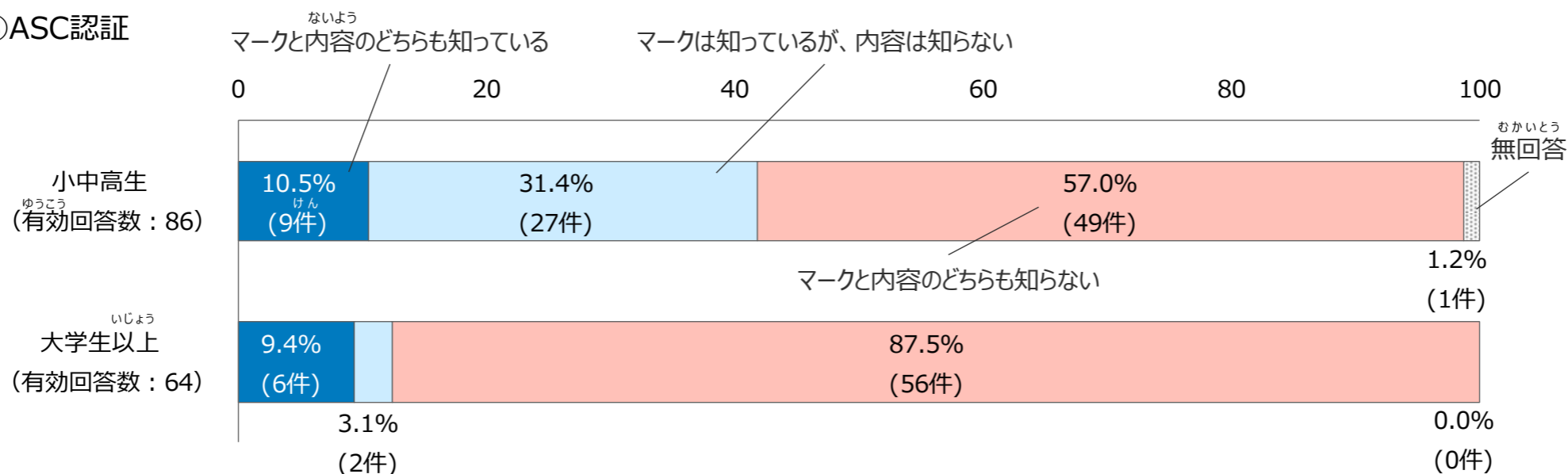
## ②MSC認証



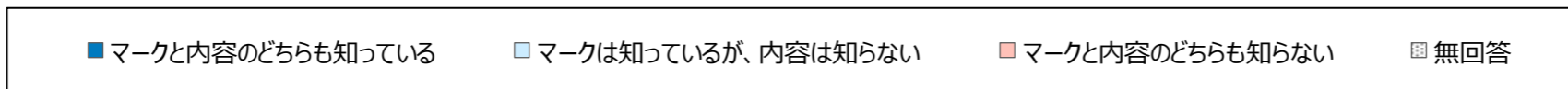
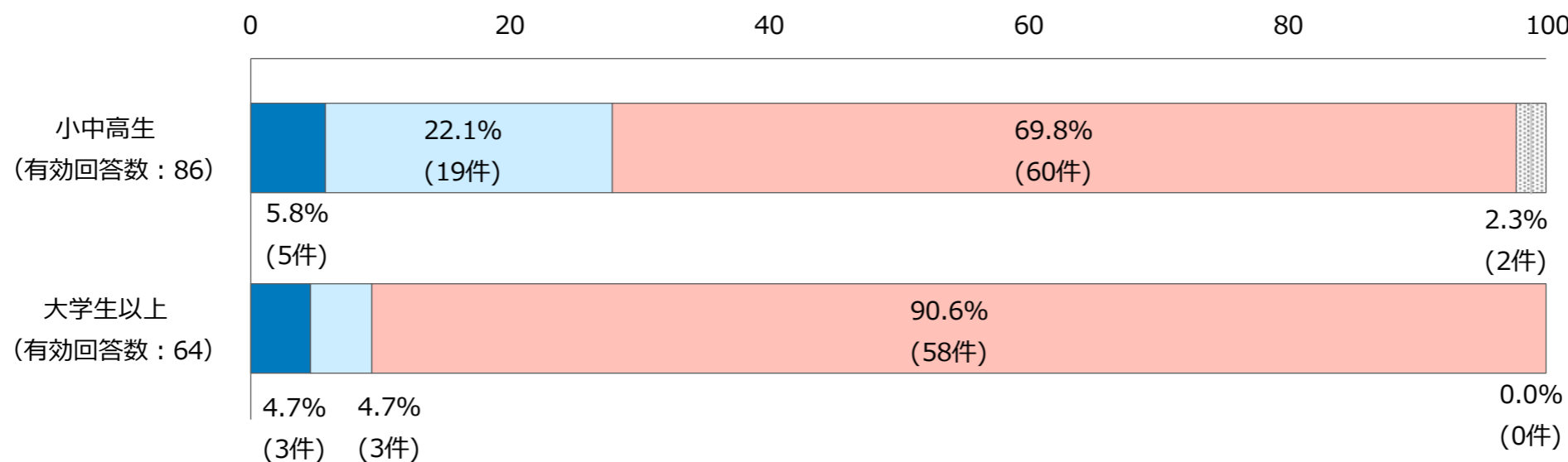
# 3-③. 認証マークについて (認知度)

Q6. 食品には認証マークがついたものがあります。次の認証マークについてどの程度知っていますか。(続き)

## ③ASC認証



## ④MEL認証

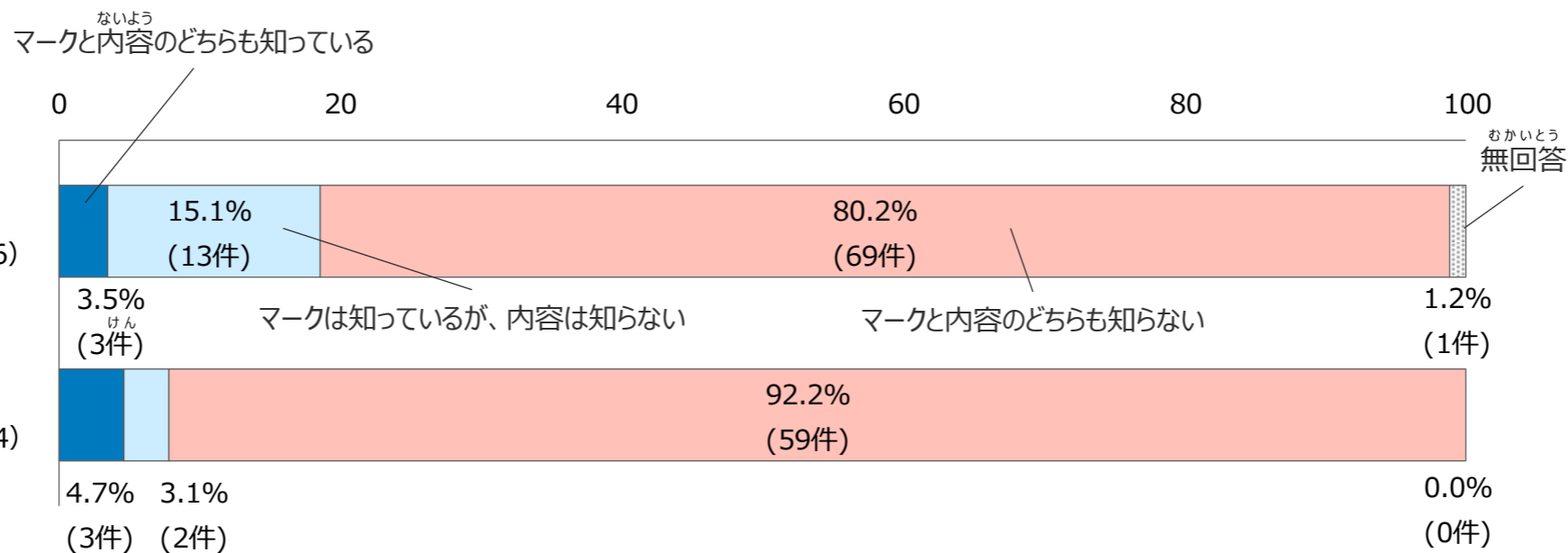


たんすう  
(単数回答)

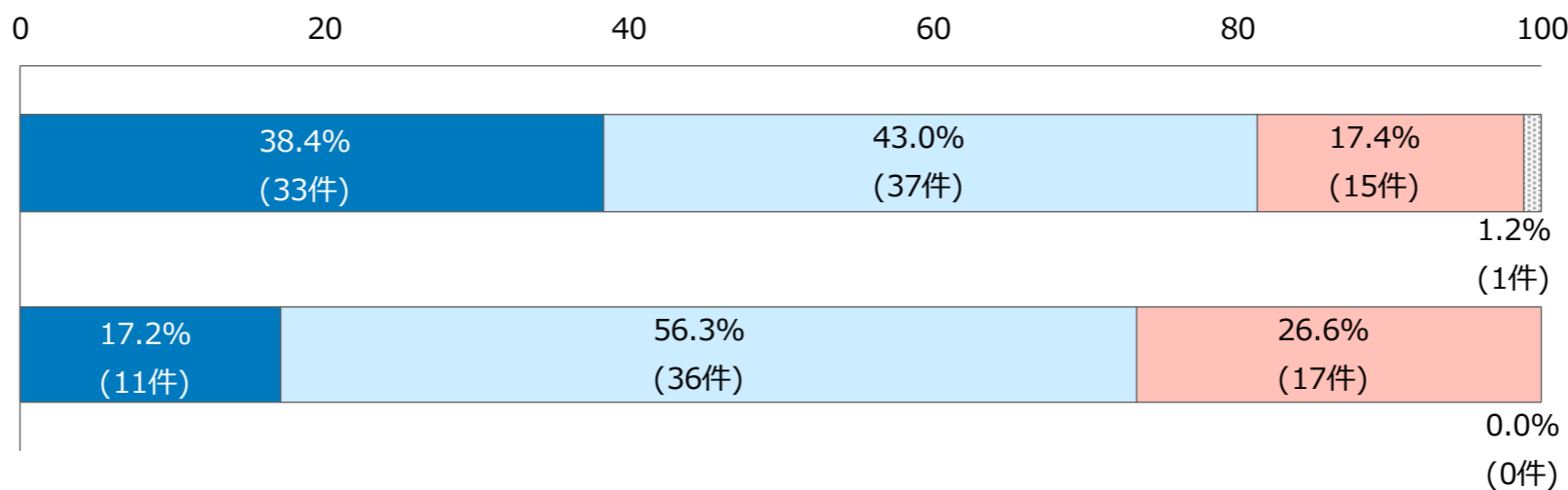
# 3-③. 認証マークについて (認知度)

Q6. 食品には認証マークがついたものがあります。次の認証マークについてどの程度知っていますか。(続き)

## ⑤ RSPO認証



## ⑥ FSC®認証



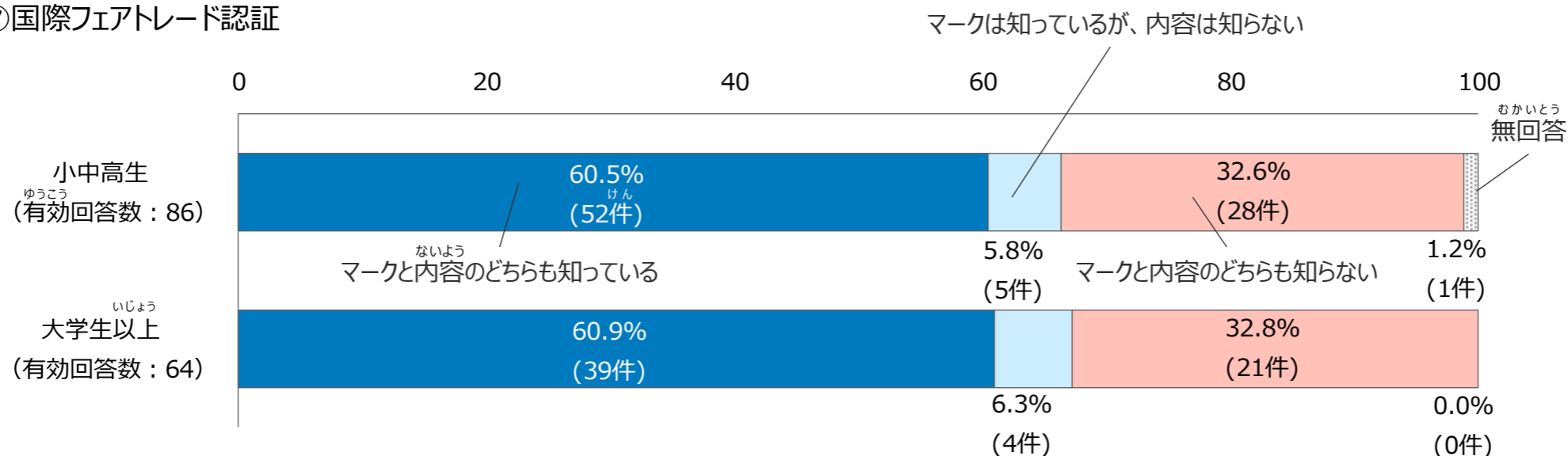
■ マークと内容のどちらも知っている    □ マークは知っているが、内容は知らない    ■ マークと内容のどちらも知らない    □ 無回答

たんすう  
(単数回答)

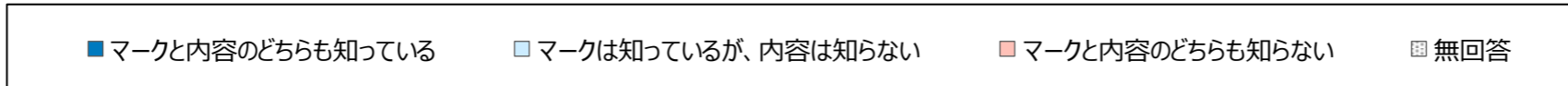
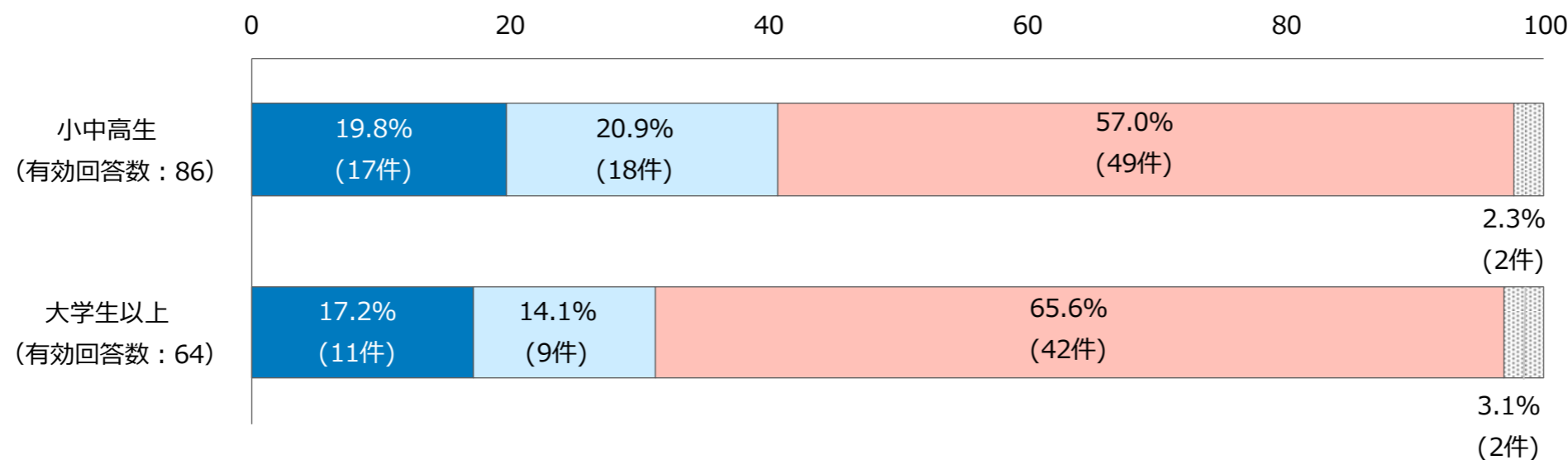
# 3-③. 認証マークについて (認知度)

Q6. 食品には認証マークがついたものがあります。次の認証マークについてどの程度知っていますか。(続き)

## ⑦国際フェアトレード認証



## ⑧レインフォレスト・アライアンス認証

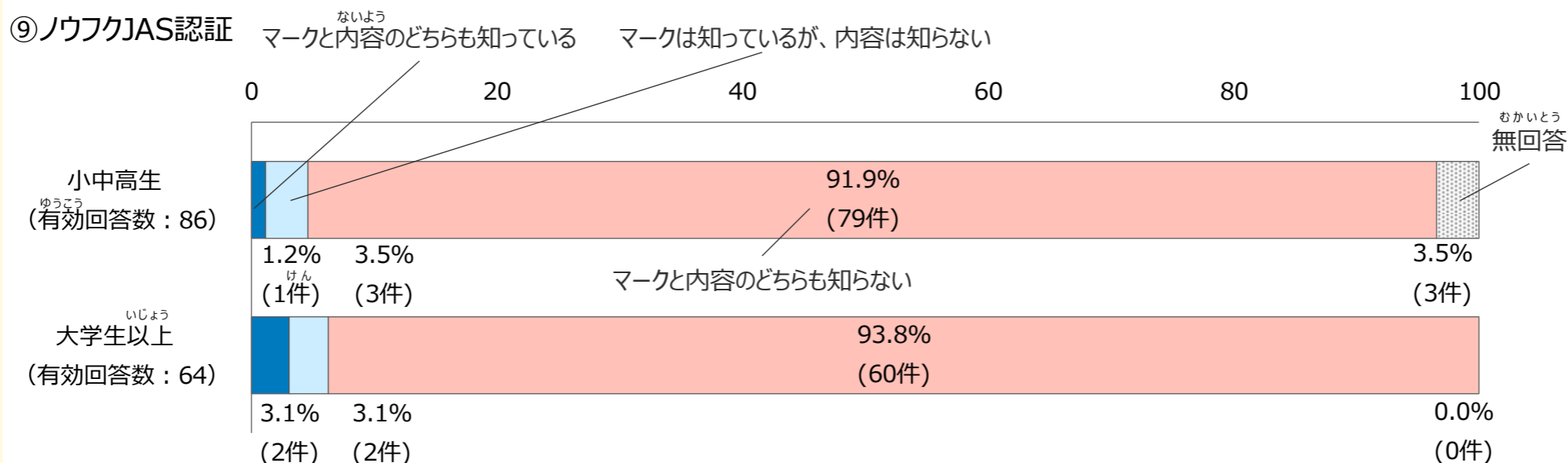


たんすう  
(単数回答)

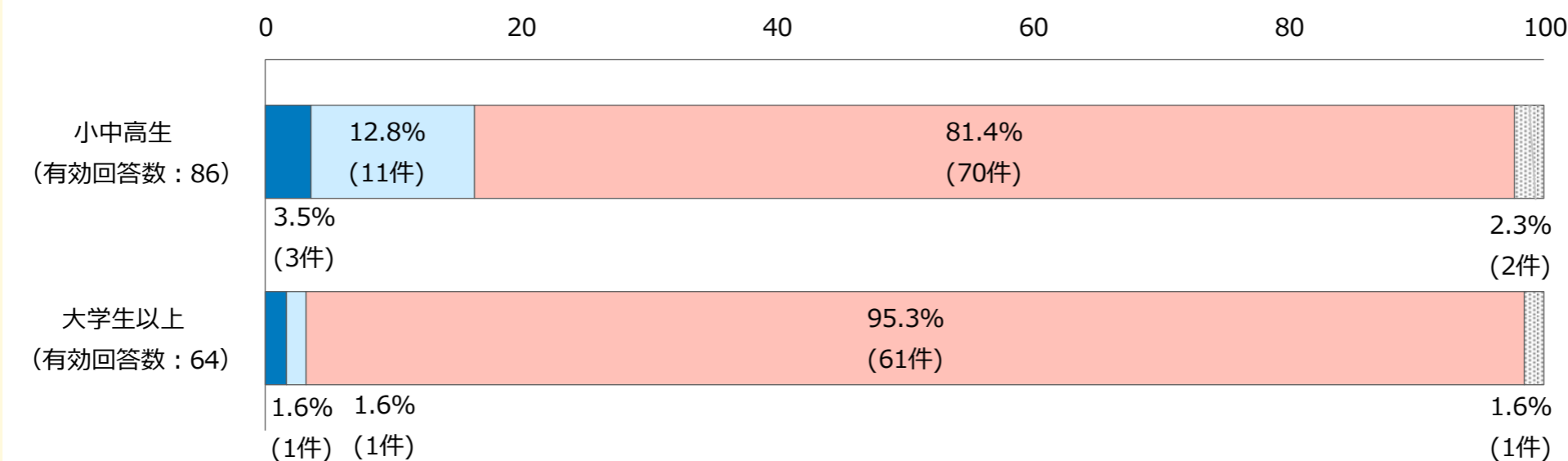
# 3-③. 認証マークについて (認知度)

## Q6. 食品には認証マークがついたものがあります。次の認証マークについてどの程度知っていますか。(続き)

### ⑨ ノウフクJAS認証



### ⑩ 持続可能性に配慮した鶏卵・鶏肉JAS認証



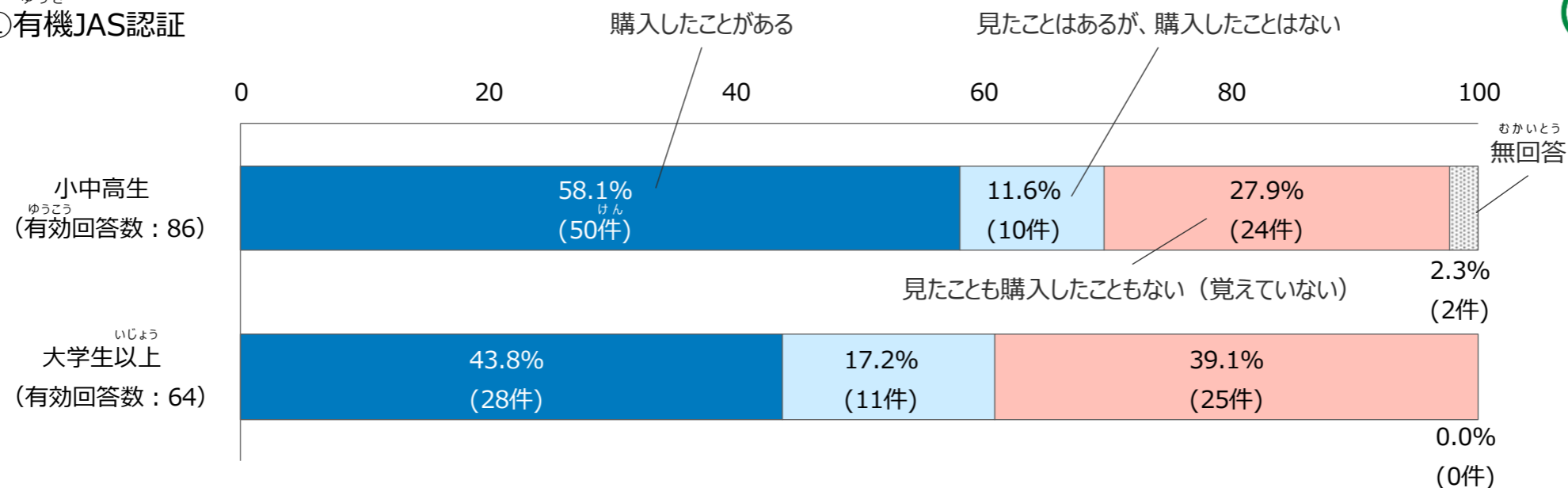
■ マークと内容のどちらも知っている    ■ マークは知っているが、内容は知らない    ■ マークと内容のどちらも知らない    ■ 無回答

たんすう  
(単数回答)

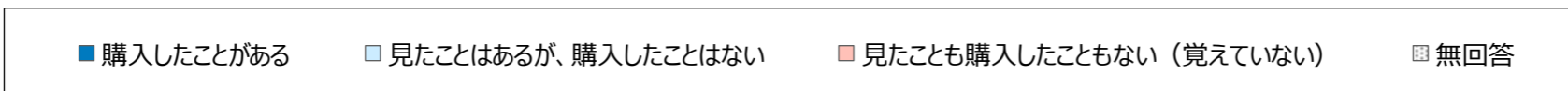
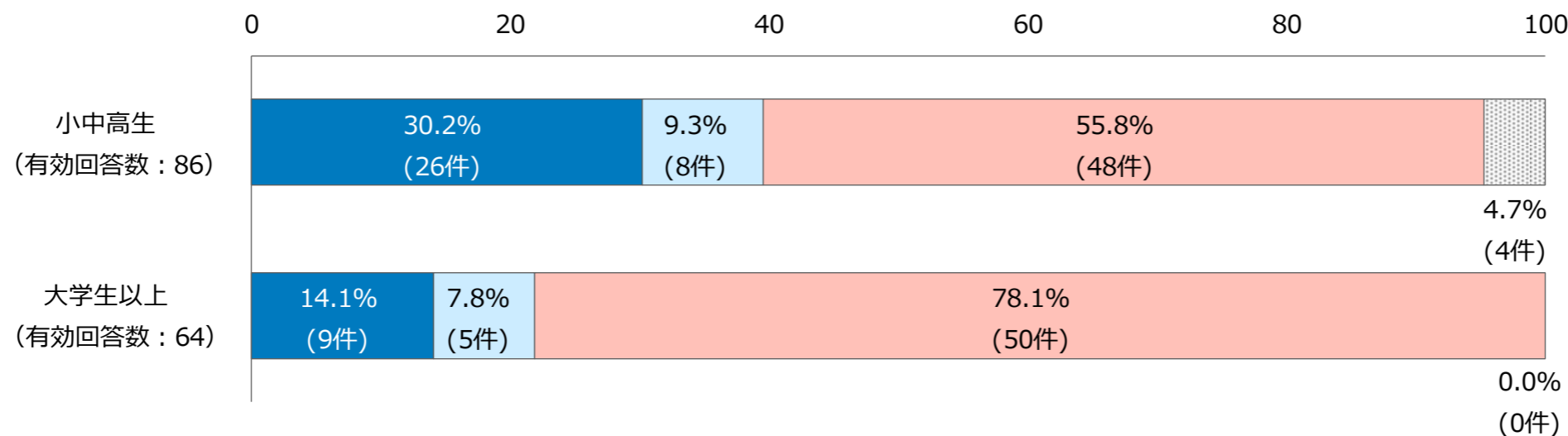
# 3-③. 認証マークについて（見かけたり、購入したりした経験）

Q7. 次の認証マークがついている食品を身近な場所で見かけたり、選んで購入したりしたことはありますか。

## ①有機JAS認証



## ②MSC認証

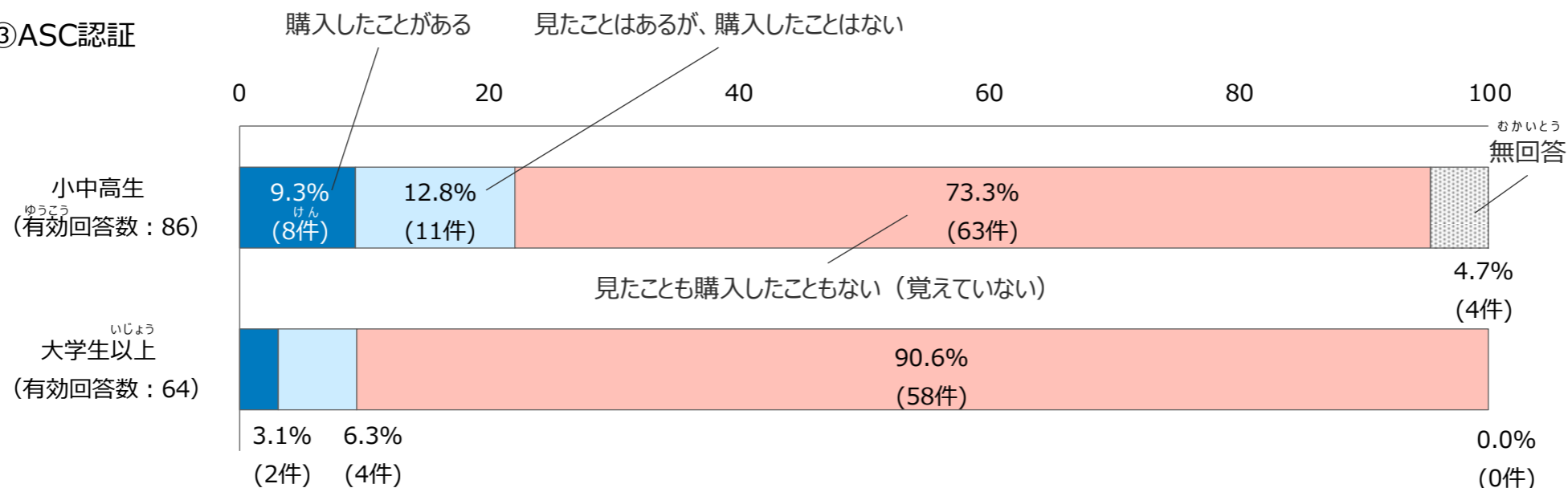


たんすう  
(単数回答)

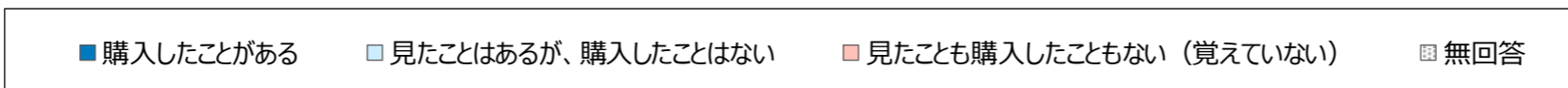
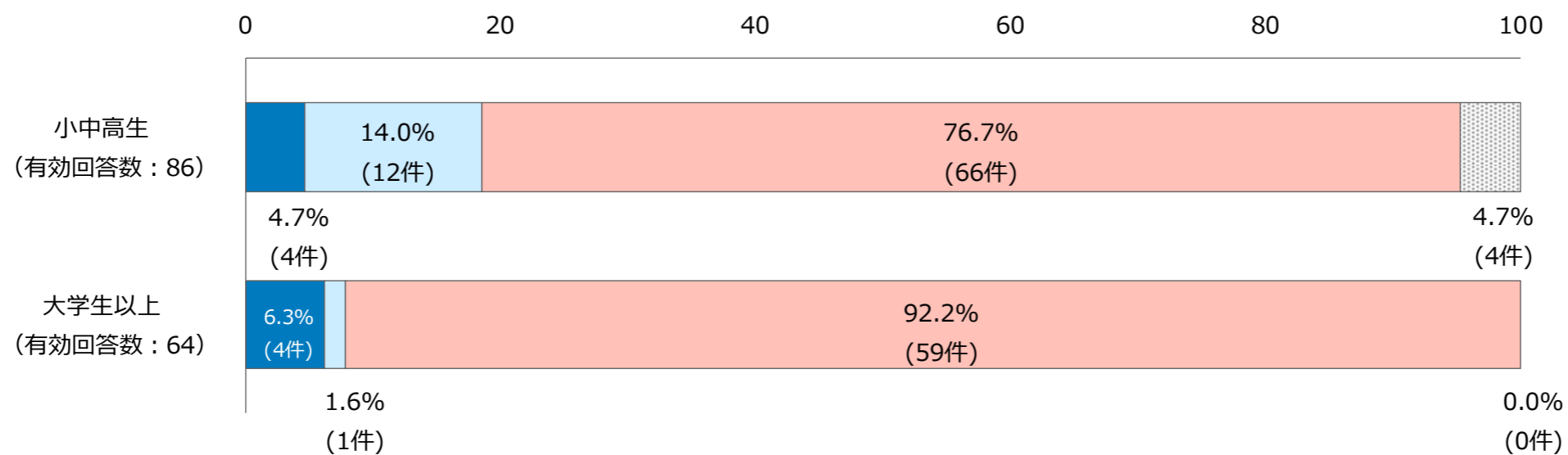
# 3-③. 認証マークについて（見かけたり、購入したりした経験）

## Q7. 次の認証マークがついている食品を身近な場所で見かけたり、選んで購入したりしたことはありますか。（続き）

### ③ASC認証



### ④MEL認証



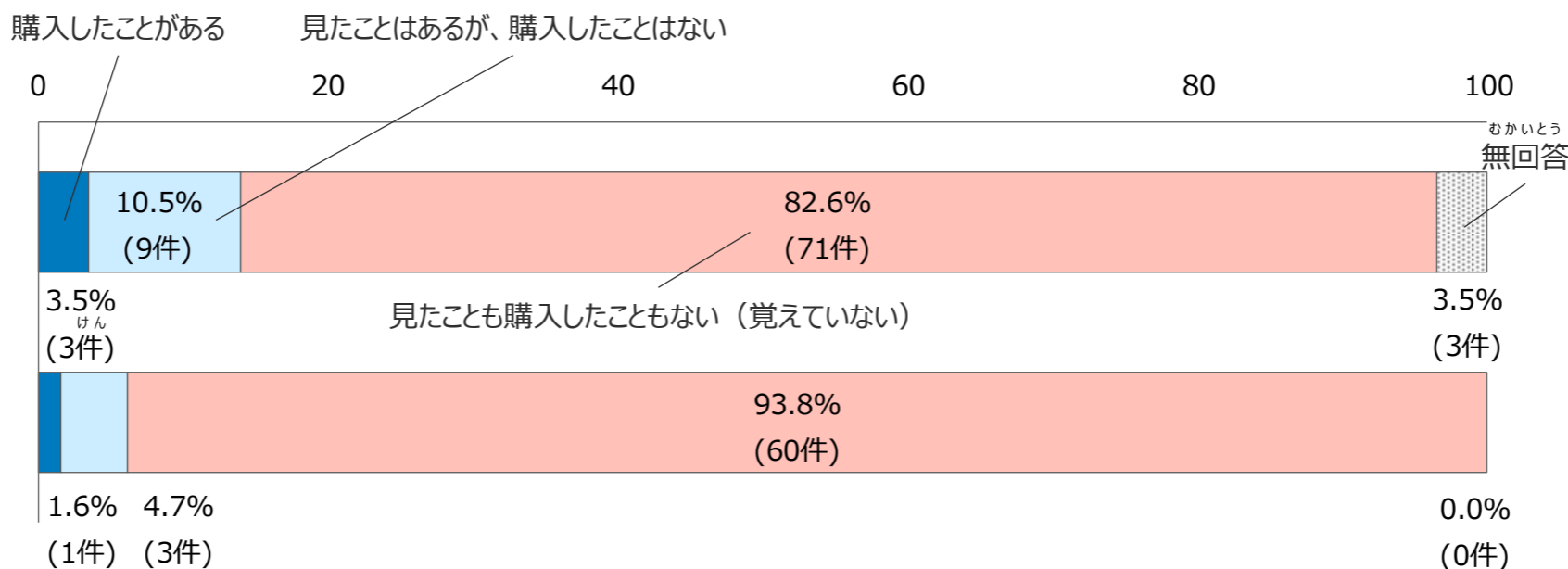
たんすう  
(単数回答)



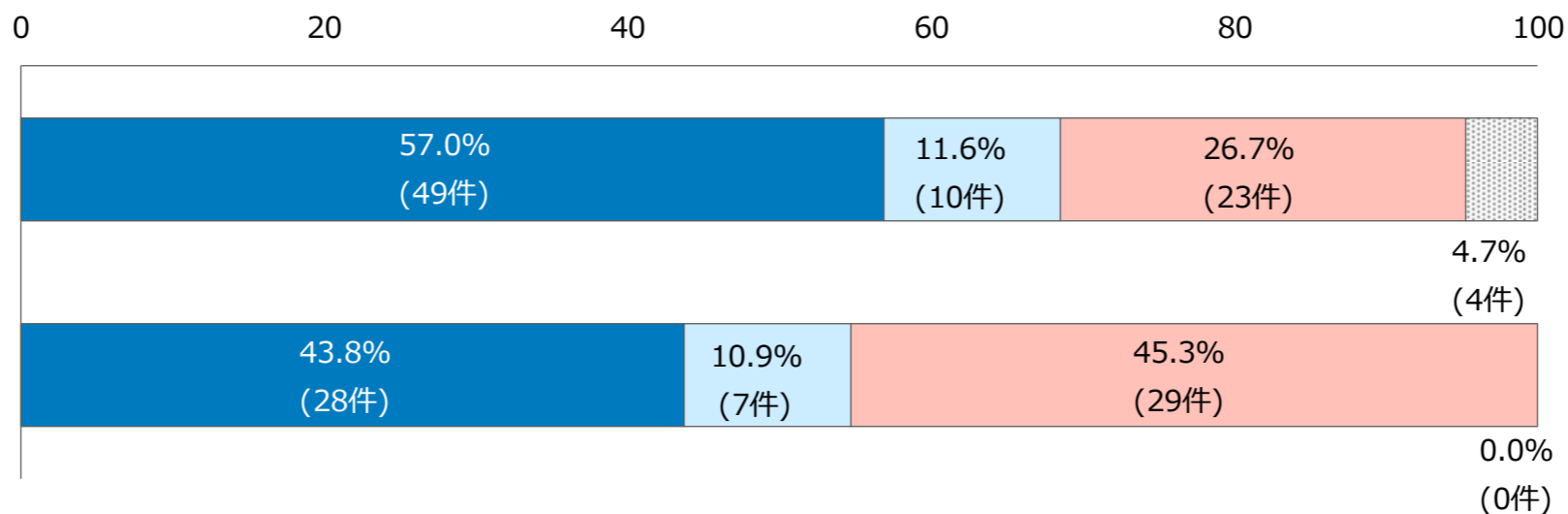
# 3-③. 認証マークについて（見かけたり、購入したりした経験）

Q7. 次の認証マークがついている食品を身近な場所で見かけたり、選んで購入したりしたことはありますか。（続き）

## ⑤RSPO認証



## ⑥FSC®認証



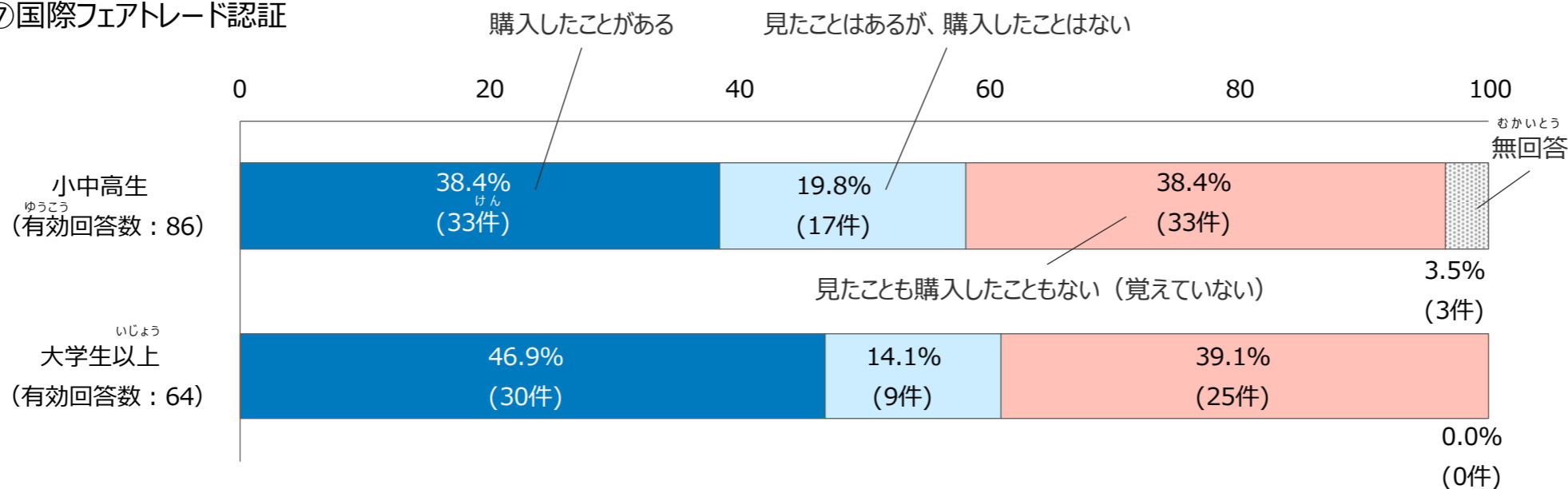
■ 購入したことがある □ 見たことはあるが、購入したことはない ■ 見たことも購入したこともない（覚えていない） ▨ 無回答

たんすう  
(単数回答)

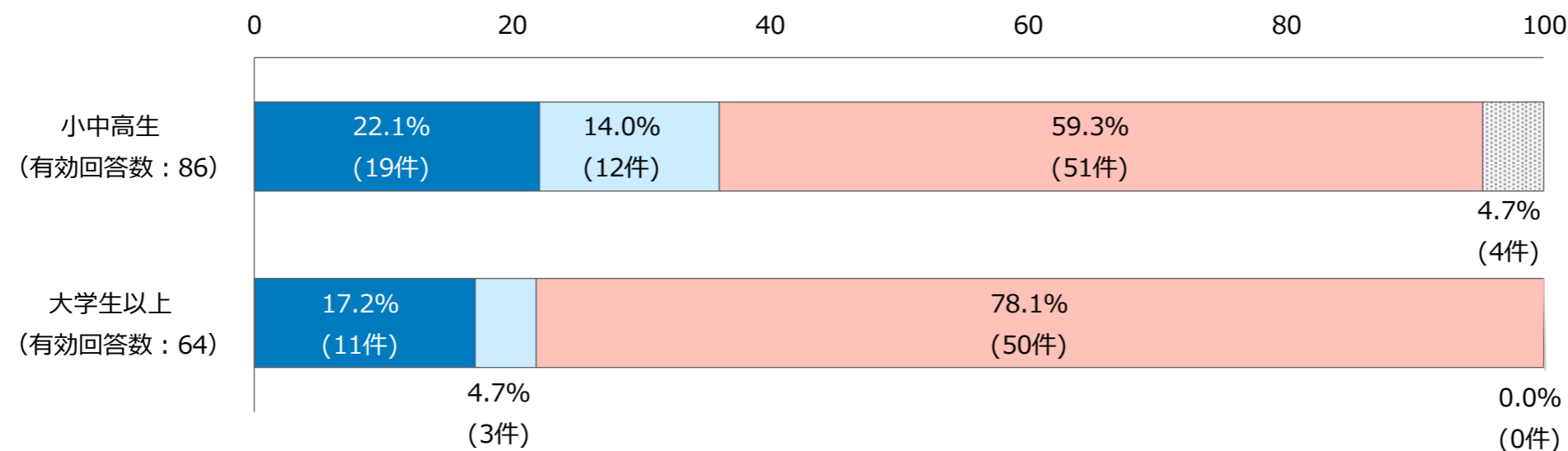
# 3-③. 認証マークについて（見かけたり、購入したりした経験）

Q7. 次の認証マークがついている食品を身近な場所で見かけたり、選んで購入したりしたことはありますか。（続き）

## ⑦ 国際フェアトレード認証



## ⑧ レインフォレスト・アライアンス認証



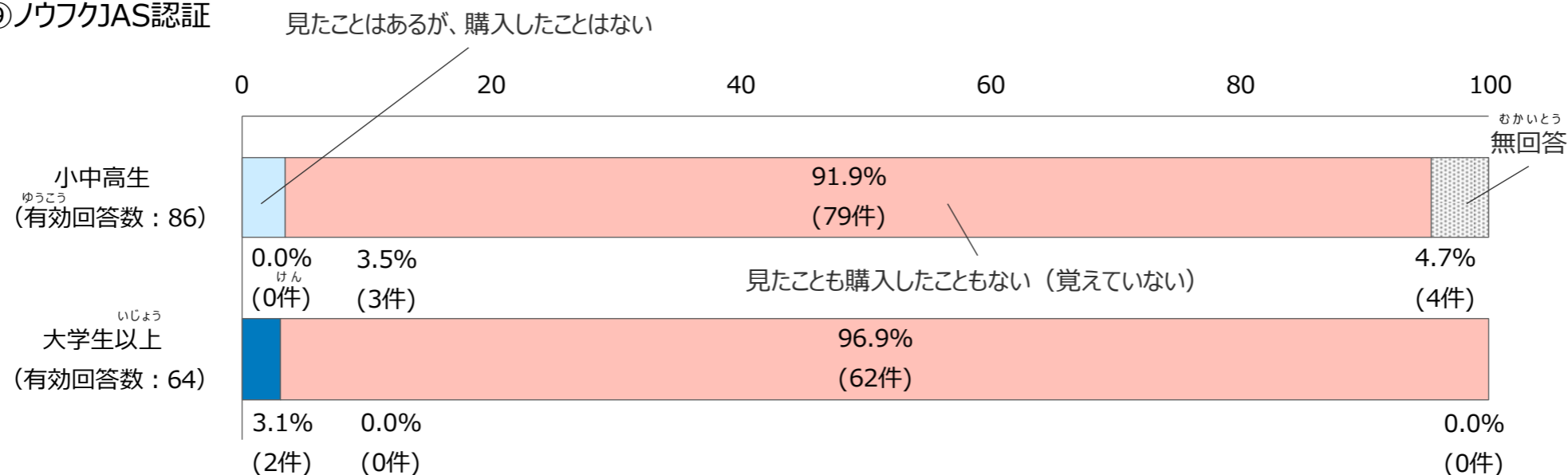
■ 購入したことがある    □ 見たことはあるが、購入したことはない    ■ 見たことも購入したこともない（覚えていない）    ▨ 無回答

たんすう  
(単数回答)

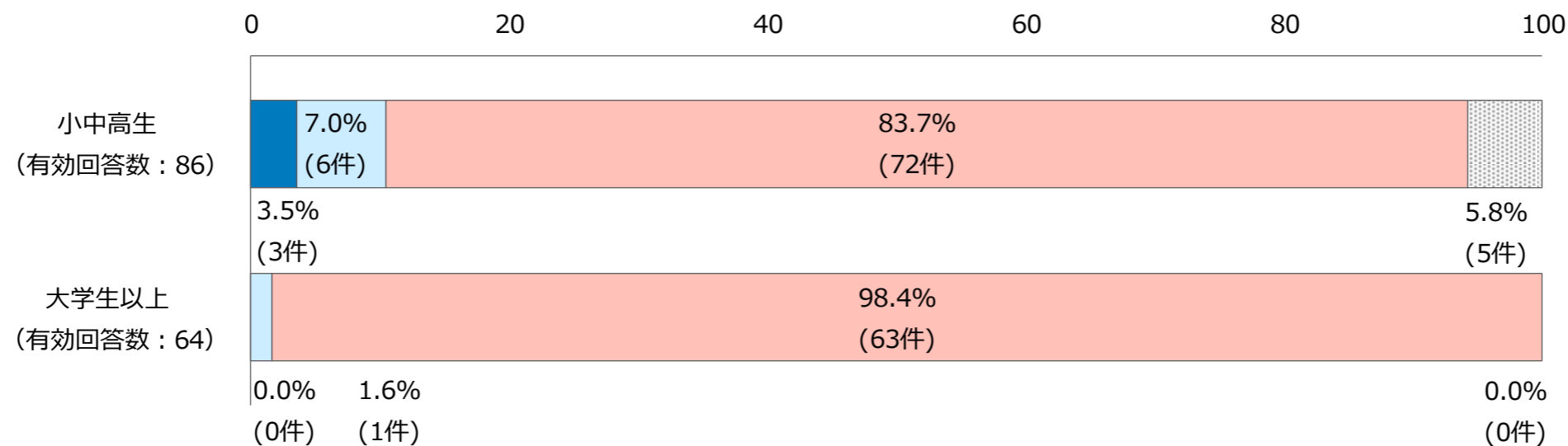
# 3-③. 認証マークについて（見かけたり、購入したりした経験）

Q7. 次の認証マークがついている食品を身近な場所で見かけたり、選んで購入したりしたことはありますか。（続き）

## ⑨ ノウフクJAS認証



## ⑩ 持続可能性に配慮した鶏卵・鶏肉JAS認証



■ 購入したことがある    □ 見たことはあるが、購入したことはない    ■ 見たことも購入したこともない（覚えていない）    ▨ 無回答

たんすう  
（単数回答）

# 3-③. 認証マークについて (購入理由)

## Q8. 認証マークがついている食品を購入した理由は何ですか。 (Q7で1つでも「購入したことがある」と回答した人のみ)

### たまたま

- 買ったものにたまたまついていて、意識して選んでいなかった。(小中高生)
- マークは気にせず購入している。購入の際に気にするのは「値段>産地>原材料>(マーク)」であり、認証マークを基準するほど知識がない。(大学生以上)

### 品質が良いから

- 他の商品より安心、美味しそう。(小中高生)
- 丁度食べたいと思ったから、品質が良さそうだったから、パッケージがオシャレだったから。(大学生以上)
- 紅茶やハーブティーが好きでよく買うが気に入っているブランドのものにこのマークがついているものがあって購入した。JASマークやレインフォレスト、フェアトレードのマークがついているものは香りが良く、美味しいと感じる。(大学生以上)



### 学校で知ったから

- 学校の授業でフェアトレードについて勉強し、自分にできることを少しでもできたらいいなと思ったから。(大学生以上)
- 学校で販売していたから。(小中高生)



### 役に立ちたいから

- 他の同じような商品と比べて値段は高いですが、少しでも環境にやさしい買い物をしたいと思って購入しました。(小中高生)
- 少しでも力になりたいと思ったとき1番身近で手軽だと思ったから。(小中高生)
- 自分も一消費者として、環境や人に良い取り組みに貢献したいと思ったため。(大学生以上)
- 経済活動は市民が政治参画できる手段であり、資本家などに対し「労働者や自然環境の搾取に加担しない」意思表示が必要なため。また、その意識を周囲に示し、賛同を呼びかけるため。(大学生以上)

### 個別のマークについて

- フェアトレードマークは中学校の英語の授業で習い、「私も途上国の人の役に立つことができる」と知り、海外研修のお土産で初めて自分の手で取り購入したことを強く覚えています。(大学生以上)
- 海のエコラベルは、生協のお店でみて、母が購入していたように思います。はっきりと覚えていません。フェアトレードやレインフォレストは身近な商品に印刷されていることが多く、購入することがあります。その国の生産者を応援すること繋がればと思います。地産地消と同じ感じですか。(小中高生)



### 3-③. 認証マークについて (購入しなかった理由)

Q9. 認証マークがついている食品を購入しなかった理由は何ですか。  
(Q7で1つでも「見たことはあるが、購入したことはない」と回答した人のみ)

#### 値段が高いから

- 値段が高い、ほかの魅力がない。(小中高生)
- 学校でフェアトレードの存在を知ったが、他の商品よりも値段が高かったから。(小中高生)
- マークがあることよりも安さを優先するから。(大学生以上)



#### 知らなかったから

- マークの意味がわからなかったから。(小中高生)
- 買い物をするとき、この問題の背景や買うことによってどう変わるのかが瞬時に読み取れなかったから。(小中高生)
- どのようなマークであるかあまり知らなかったため。(大学生以上)

#### ほしいものについてなかったから

- そのマークの付いている商品が、欲しいと思わなかったから。(小中高生)
- 購入予定の品ではなかったため。(大学生以上)



#### 気にしていないから

- マークの有無が購入の意志に影響しなかったから。(小中高生)
- マークを見ても、買う直接の決めには至らなかったから。(小中高生)
- いちいちマークをチェックしていない部分が多い。(大学生以上)
- 購入の判断材料にしていないから。(大学生以上)



#### 売ってないから

- 学校、本で見たことはあったけど、お店で売っていなかった。(小中高生)
- 買う機会がなかった。また普通のスーパーで売ってない。(大学生以上)
- 滅多に見ないから。(大学生以上)



# 3-③. 認証マークについて（購入する人を増やすための取組）

Q10. どのような情報や取組があれば、認証マークがついた食品を購入する、又はもっと購入しようと思いますか。

## お店やイベント等で周知する

- 大きく認証マークを提示する。例えばスーパーなどの商品説明の隣に認証マークの紹介など。単純接触効果で認証マークを見かける回数が増えれば自然と認知度が上がると思う。何度も見かけさせるためには否応なく視界に入ってしまう様なかたちにしたほうが良いと思った。(小中高生)
- お店で放送する、お店の人が紹介する実演する、実際に無料で渡して使ってもらおう。(小中高生)
- 価格が高いイメージがあり、認証マークの付いた商品は付加価値があると意識して貰えるポスターを作り、駅や電車の車内広告、食料品店や食のイベントで掲示して知ってもらえるようにする。(小中高生)
- マークについての説明がスーパーでPOPやチラシなどあれば興味を持つと思う。(大学生以上)
- マーク一覧がスーパーのコーナーに貼ってある。まずは知ってもらおう。(大学生以上)

## テレビやSNSで周知する

- マークの意味がわかるようにテレビやネットでとりあげる。(小中高生)
- SNS等で発信することで興味をもった人が購入すると思う。(大学生以上)

## メリット・内容を説明する

- その認証がどういう意味を持つのか、認証がある商品のほうが良い点は何なのかをもっと知ってもらおう。(小中高生)
- マークがあっても高いと買おうと思わないため、環境や問題に配慮してるなど実感のない利益以外を得られるとよさそう。(大学生以上)
- 認証マークについて特に知らないので、買ってもらう前に、まずはどんなものなのか、を説明したほうが良いと思います。(小中高生)
- 似たような名称が多くて覚えられないですし、違いもイマイチ理解しにくいなと思います。もう少し噛み砕いた説明にしたり、マークの名称も、その認証内容を簡単に表したような名称になるといいなと思いました。(大学生以上)

## お金の負担を減らす

- 補助金など出してもう少し安くして欲しい。(小中高生)
- 認証マークが付いた食品が安価であったり、ポイントが付与されたりすれば、もっと購入しようと思う。(大学生以上)
- 国が積極的に認証マークのついた製品を多数出していたり、取り扱っている、それ以外でも環境に配慮したり、エシカルの取り組みを行っている企業や事業所に補助金や税金の軽減などの優遇を行う。消費者側にもその商品に限って軽減税率を導入したり、割引が適用されるようにして購入しやすいようにする。(大学生以上)



### 3-③. 認証マークについて（購入する人を増やすための取組）

Q10. どのような情報や取組があれば、認証マークがついた食品を購入する、又はもっと購入しようと思いますか。（続き）

#### キャンペーンする

- マークと一緒に写した写真をInstagramにあげると、関連商品が抽選で当たるキャンペーンをする。（小中高生）
- 認証マークを集めたらもれなくプレゼントといった企画があれば購入しようと思う人が増えるかもしれない。最近はやりのマイナポイントをプレゼントしてもいいかもしれない。（大学生以上）



#### 知る機会を増やす

- 現在の問題を広告などを使って広める。（小中高生）
- 学校を卒業した大人の方にも知っていただくためには社会教育としてオンラインで学べる環境を整備することも大切だと思います。（小中高生）
- 学校の家庭科で、いくつかのマークを習った。ただ、テスト勉強で覚えるだけではもったいないと思う。例えば、フェアトレードだと実際に、途上国の人の話を聞くなど、授業で少し触れるだけではなく、もう少し踏み込んで、記憶に残るような学びがあれば、無意識に、考えながら買い物ができるようになる。（小中高生）
- 私が記憶に残っているように、国語や英語などの読解の授業で取り上げることで、そのマークの意味までもしっかり学習することができると思う。（大学生以上）
- 家庭科の教科書に入れる。定期的に若者向けにワークショップを行い、認証マークの商品についての知識を深める。学校や電車など若者のいる場所に認証マークについてのポスターを貼り、とにかく覚えてもらう。（大学生以上）



#### 商品を工夫する

- パッケージがお洒落でデザイン性があると意識が高い人や目新しい物が好きな人に手にとって貰えると思う。（小中高生）
- パッケージにマークの意味などを書けばいいと思います。（小中高生）
- 横に注意書きとして、内容が書いてあったらいいかもしれない。（大学生以上）
- 大抵のマークは小さいか目に付きにくい場所にあるため探さなければならぬ。異なる商品でもマークの位置が固定されていればその場所に印があるかないかで選択するようになるかもしれない。（大学生以上）

#### その他

- スーパーマーケットにマークがついている食品を増やす。（小中高生）
- マークのついていないものを食べても意味がない、嬉しくない気持ちを家族で共有する。（小中高生）
- 私は環境学習の際、「環境マークみつけ！」と題しマークのついた商品を見つけたり、意味を調べたり、好きなエコマークをおすすめしたりする活動をしている。マークをコラージュして家に飾り、参加した子の家族も興味を持つようにした。そういう取り組みをすることで意識できる。（小中高生）



# 3-④. 課題を解決するための行動・取組について

Q11. 認証マークがついた食品を選ぶことは、「食」と「農」に関する課題の解決につながる行動のひとつだと考えられますが、あなたは、課題を解決するためにはどのような行動や取組が重要だと思いますか。また、そのような行動や取組が広がるためにはどうしたらいいと思いますか。

## 課題を認識してもらおう

- 1週間ごとにこどもリーダー学校みたいなものを作って、課題を解決するために、今日はこの学校が日本のこどものリーダーとなって、政策を考えて形にしたりという仕組みを作ったりとかすれば、日本の政策や課題への興味関心、自分たちは日本の大事な1人だという意識を作ることができるのではないかなと思った。(小中高生)
- 日本にいと食に恵まれて食べ物大切さが分かっていないので社会問題が起こっている現場に行く企画があればいいと思う。また、世界に行けなくても現地の映像や写真を見て子どもたちの関心を高めたい。(小中高生)
- 一人一人が問題への責任を持つために、テレビやラジオやインターネット等のメディアで問題を考える番組や広告があれば良いと思う。また、食べ残しなし月間や食の大切さ月間など、市や県でPRしたら良いと思う。市の広報誌でも効果的だと思う。(大学生以上)

## 地産地消を進める

- 地域の食や農に興味を持ってもらうような取り組み。例えば、給食やレストランなど身近な場所で使用されていたり、スーパーで取り扱いが分かりやすくあったりすると思います。(小中高生)
- 地産地消がよいと考え、道の駅で購入することにしたが旬の食材が手に入るのでまわりにもおすすめしたい。(大学生以上)

## 認証マークを活用する

- マークがつく背景にある問題をしっかり理解することや、マークを見たときに瞬時にその背景が思い浮かべられるような意識付けをすること。(小中高生)
- マークを集めるスタンプラリー。(小中高生)
- スーパーやコンビニ等で認証マークの説明書きが見やすいところに大々的に設置されていると、食品について学ぶ機会の創出につながるのではないかと思います。(大学生以上)
- 購入する商品を選ぶ際にマークがついていることを重視する人は一部の意識が高い人のみであり、大多数の人はそのほかの理由(味や見た目、値段など)で選んでいるように思う。消費者に働きかけることによる効果は限定的であるため、メーカーや小売業者への働きかけをさらに行うことで、規格適合商品を市場へ多く流通させ、消費者に対して間接的にサステナブル商品の消費を促すことが重要なのではないか。(大学生以上)

## 色々な方法で知ってもらおう

- テレビやSNSの広告を活用する。(小中高生)
- 実際にやってみて解決して、面白いとか楽しいと思ってもらおう。ゲームにして身近に感じて興味を持ってもらう。(小中高生)
- 出前授業をする。「食」と「農」についての講座、講習会を全国いろんな場所です。そのために出前授業や講習会などのチラシを作る→学校や公共場所配布、掲示する。(小中高生)





# 3-④. 課題を解決するための行動・取組について

Q11. 認証マークがついた食品を選ぶことは、「食」と「農」に関する課題の解決につながる行動のひとつだと考えられますが、あなたは、課題を解決するためにはどのような行動や取組が重要だと思いますか。また、そのような行動や取組が広がるためにはどうしたらいいと思いますか。(続き)

## 食品ロスを減らす

- 最近あるスーパーでは端末を用いて商品を事前に登録するシステムが見られます。そういった端末に消費者が何日分の食品を購入するか、買い物の目的等を事前にアンケートの形で端末に記録し、登録されていく商品が適正量か、その目的にあっているかなどを判断するシステムがあると買いすぎが減ると考えます。(小中高生)
- 私は1度テレビ番組でまだ食べれそうな食べ物が破棄される映像を見たことがあるのですが、衝撃と同時に『もったいない』と言う感情が湧き、悲しくなる気がしました。この映像をすべての小学校や中学校で流すことにより少しでも食べ物に対する心持ちが変わり、フードロスが削減されるのではないかと思います。(小中高生)
- フードロスは私達が日常から取組むことのできる解決策であるが、販売店などでの徹底を強化すべきだと思う。アルバイトで大量の廃棄を見ていると、家でもいいやとってしまっている友人がいるため。(大学生以上)
- 食品ロスを減らすよう取り組む。家庭でも企業でも、食品ロスが少なかつた上位数%に何か特典を与える、もしくは逆に全ての自治体でゴミ袋を有料化する。(大学生以上)













## 農業を良くする

- 新しい若い世代が農業を営む必要があります。なので、農業と農業から疎遠になっている子どもや若い人が繋がるような機会を設けると良いのかと思います。その様な機会を持つということが広がるためには、食について危機意識を持っているNPOなどの団体と連携して、行政が取り組みを推進していく必要があると思います。(小中高生)
- 農業に対するイメージの改革から必要だと考える。どうしても農業 = 賃金が安い、不安定、高齢者の仕事といったイメージを持っている人が多いのではないかと考える。インフルエンサーを起用して農業を行ったり、農業をしている人の賃金の話などを聞ける機会があればよいのではないかと。(大学生以上)
- 1次産業が日本では軽く見られすぎていると思うので、国などからの支援を充実させるべきだと思う。本業として農学部に通い農家を目指す人は多いイメージでは無いが、趣味やセカンドライフとして興味がある人は多いイメージがあるのでそういう人に支援の案内をして本格的な農業を勧めたり、地元のスーパーと繋ぐ案内をしたりするといったことだと思った。(大学生以上)

## その他

- 児童労働も乱獲も経済活動に伴う環境汚染も、そうしたほうが利益になるという者がいることが原因にある。持続可能性を大切にしたいほうが利益があると思わせるような仕組みを作る必要がある。(大学生以上)
- 一人一人の給料が上がることで、自ずとエシカルな消費ができるようになると思います。(大学生以上)

マーク	概要
	<p>＜有機JAS認証＞ 運営主体：財務省及び農林水産省 農薬や化学肥料などの化学物質にできるだけ頼らず環境に配慮して生産された食品に付けられています。</p>
水産エコラベル	<p>            ＜MSC認証＞ 運営主体：海洋管理協議会（MSC）            MSC（海洋管理協議会）の基準に則り第三者によって認証された、持続可能で適切に管理された漁業で獲られた水産物とその水産物を利用して加工された食品に付けられています。         </p>
	<p>            ＜ASC認証＞ 運営主体：水産養殖管理協議会（ASC）            ASC（水産養殖管理協議会）の基準に従い第三者によって認証された、責任ある養殖管理のもと育てられた水産物とその水産物を利用して加工された食品に付けられています。         </p>
	<p>            ＜MEL認証＞ 運営主体：一般社団法人 MEL協議会            MEL（メル）の基準に則り第三者によって認証された、水産資源の持続性と環境に配慮した漁業・養殖業で獲られた水産物とその水産物を利用して加工された食品に付けられています。         </p>
	<p>＜RSPO認証＞ 運営主体：持続可能なパーム油に関する円卓会議（RSPO） 持続可能なパーム油製品の取引を促進するためのサプライチェーンモデルを通じて適切に調達されたパーム油製品を含む製品に付けられています。</p>
	<p>＜FSC®認証＞ 運営主体：Forest Stewardship Council®（森林管理協議会） 森林の環境や地域社会に配慮して作られた製品に付けられています。</p>

マーク	概要
	<p>&lt;国際フェアトレード認証&gt; 運営主体：特定非営利活動法人 フェアトレード・ラベル・ジャパン</p> <p>①適正価格の保証、②プレミアム（奨励金）の支払い、③長期的な取引、④児童労働の禁止、⑤環境に優しい生産などの基準を満たした製品に付けられています。</p>
	<p>&lt;レインフォレスト・アライアンス認証&gt; 運営主体：レインフォレスト・アライアンス</p> <p>生産者が森林を保護し、生活を向上させ、農場労働者の人権を推進し、気候危機を緩和し適応する、より持続可能な農法に従って生産された食品に付けられています。</p>
	<p>&lt;ノウフクJAS認証（特色JASマーク）&gt; 運営主体：農林水産省</p> <p>障害者が生産行程に携わった食品及び観賞用の植物に付けられています。</p>
	<p>&lt;持続可能性に配慮した鶏卵・鶏肉JAS認証（特色JASマーク）&gt; 運営主体：農林水産省</p> <p>持続可能性に配慮した生産行程によって生産された鶏卵・鶏肉に付けられています。</p>

